

ピコトランシーバーSタイプ用

CWセミブレイクイン
サイドトーン装置**CW-2S**

キット ￥5,000

完成品 ￥7,000

使用半導体 7TR, 4Di

使用電池 006P 9V 乾電池(別売)

消費電流 18mA

1. はじめに

この度はミズホ CW-2S をお買い上げいただき
まして誠に有り難うございます。

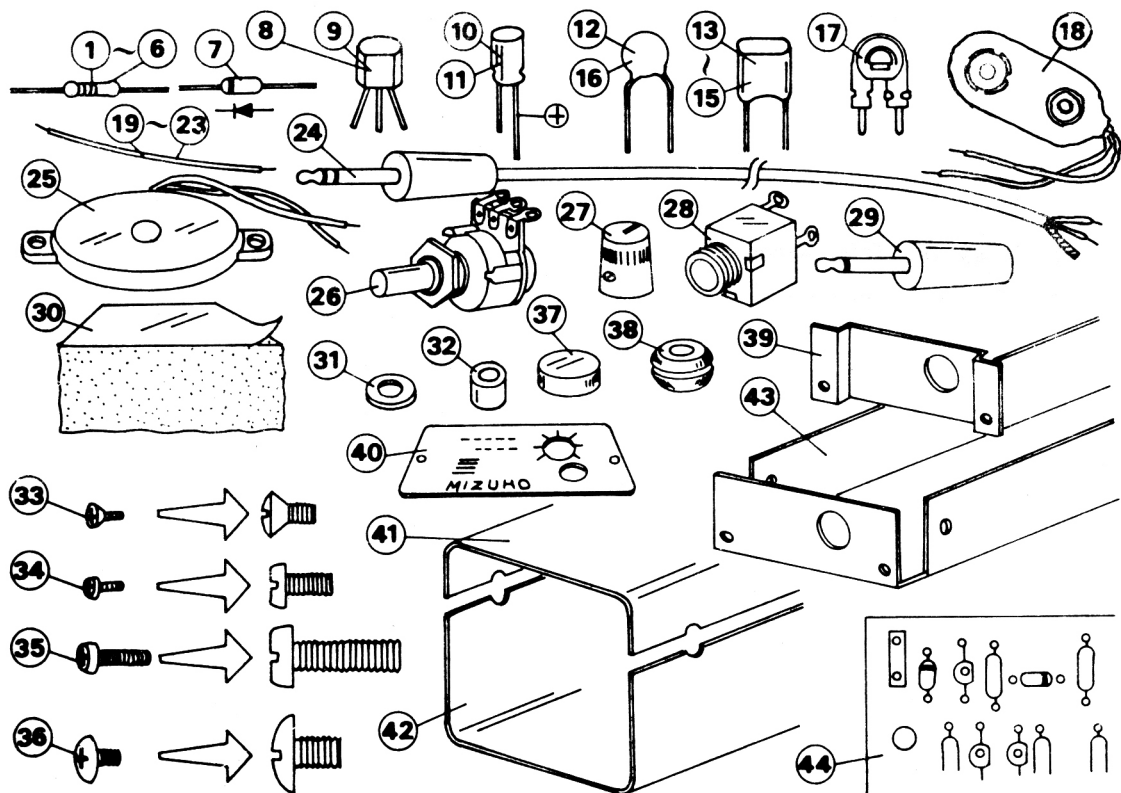
組み立てには、整備された30~40Wのハンダゴテを
御使用いただくと共に、ハンダ付けの際ダイオード、
トランジスタ及びケミコンは取り付け方向がありま
すので図-2を参考に注意されて下さい。

2. 部品表

No.	部品名	参照図	半田付の場所	数
1	抵抗470Ω 黄紫茶金	図-1	R 1, 3	2
2	" 1KΩ 茶黒赤金	"	R 2, 4	"
3	" 4.7KΩ 黄紫赤金	"	R 5	1
4	" 10KΩ 茶黒橙金	"	R 6~11	6
5	" 100KΩ 茶黒黄金	"	R12, 13	2
6	" 270KΩ 赤紫黄金	"	R14	1
7	ダイオード 1S1588	"	D 1~4	4
8	トランジスタ 2SA719	"	Q 1, 2	2

No.	部品名	参照図	半田付の場所	数
9	トランジスタ 2SC2320 又は2603	図-1	Q 3~7	5
10	ケミコン 33μF 10V以上	"	C 1	1
11	" 4.7μF "	"	C 2	"
12	セラコン 101 100P	"	C 3	"
13	マイラコン 472 0.0047μ	"	C 4, 5	2
14	" 473 0.047μ	"	C 6	1
15	" 472 0.0047μ	"	C 7	"
16	セラコン 103 0.01μ	"	C 8~11	4
17	半固定ポリウム 20KΩ	"	VR 1	1
18	電池スナップ	図1,6		"
19	ビニール被覆線 (黄)	"		"
20	" (灰)	"		"
21	" (黒)	"		"
22	" (青)	"		"
23	" (橙)	図1,9		"
24	STプラグ付シールド線	図1,4		"
25	圧電ブザー	"		"
26	ポリウム 10KΩ	図1,3		"
27	ツマミ	"		"
28	キージャック	"		"
29	キープラグ	図1,10		"
30	両面テープ付スポンジ	図1,8		"
31	ナイロンワッシャ	"		4
32	スペーサーカラー	図1,7		2
33	ビス 2φ×4 黒色トラス	図1,3		"
34	" " ニッケルナベ	図1,4		"
35	" 3φ×10 "	図1,7		"
36	" 3φ×4 黒色トラス	図1,8		4
37	ゴム足 両面テープ付	"		"
38	コードブッシング	図1,4		1
39	ポリウム固定用金具	図1,3		"
40	板金 フロントパネル	図-3		"
41	" 上ケース	図-8		"
42	" 下ケース	"		"
43	" シャーシ	図-4		"
44	プリント基板 MK-1163			"
45	取扱説明書			"

図-1

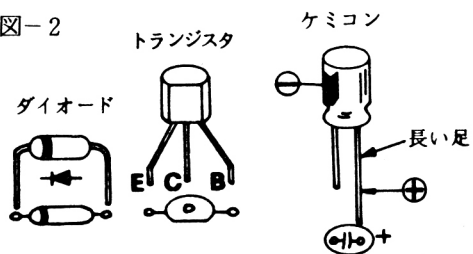


3. 本機の組み立て

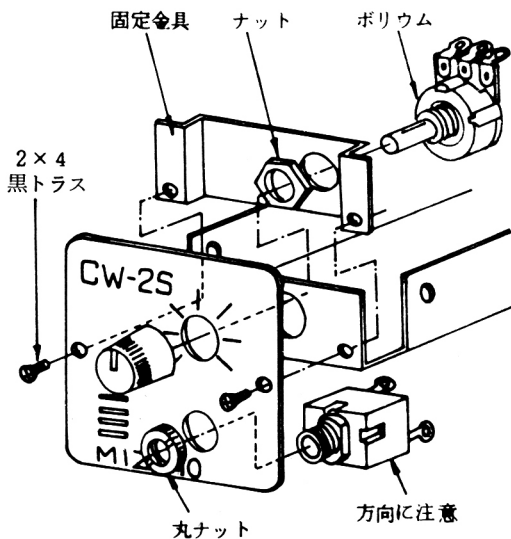
図-3

- (1) 部品表のNo 1～17のパーツを図-2の様方向に注意して基板へハンダ付けします。

図-2

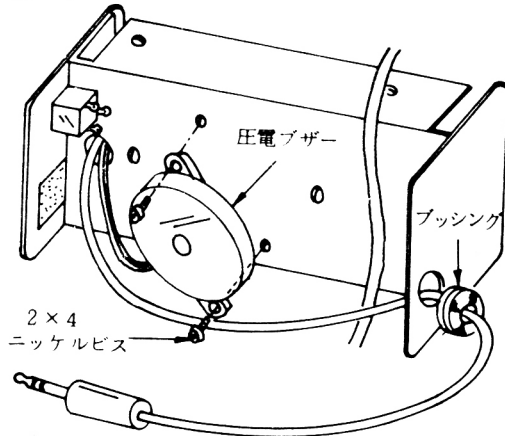


- (2) ポリウム固定金具にポリウムを固定して、2φの黒色丸皿ビスでフロントパネルとシャーシに共締めしたら、キージャックとツマミを取り付けます。(図-3参照)



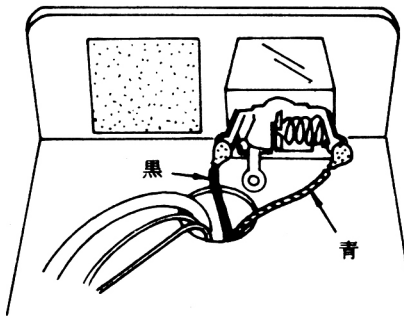
- (3) 図-4のように圧電ブザーを2φニッケルナベビスで止め、リードをシャーシ穴へ通します。次にコードブッシングを付けてから、付属のSTプラグ付シールド線を通し、同様に穴へ通します。

図-4



- (4) 前述(2)で付けたキージャックへ黒と青線を配線し、穴を通して反対側に引き出しておきます。青はバネの付いた端子で、黒は止めナットにつながっている端子に付きます。(図-5)

図-5



- (5) 図-6の実体配線を参考に全ての線を配線したら、基板を図-7の様にスペーサーカラーと3φのニッケルナベビス2本でシャーシに固定します。

※基板の(J), (K)は遊び穴です。外部からの電源供給をしたい時は、後述の第6項を参照下さい。

図-6

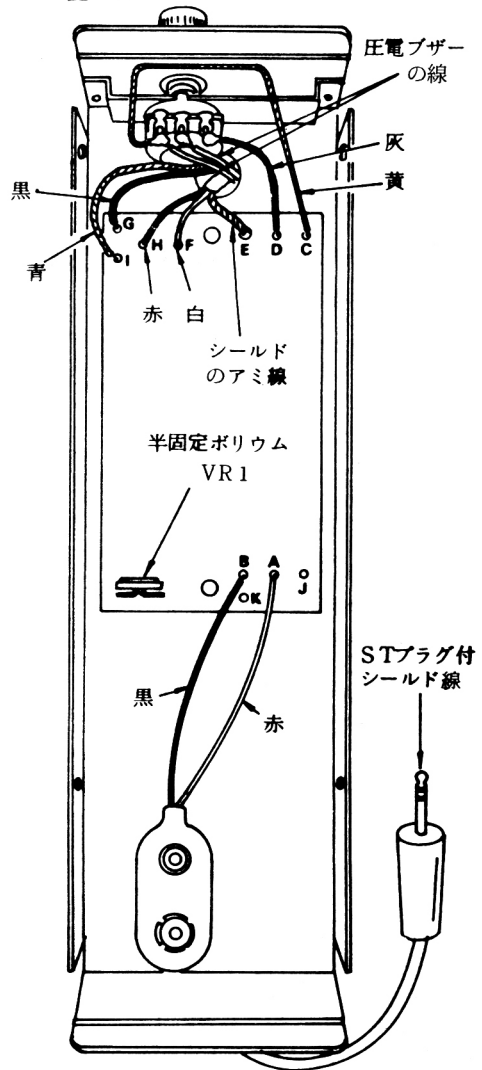
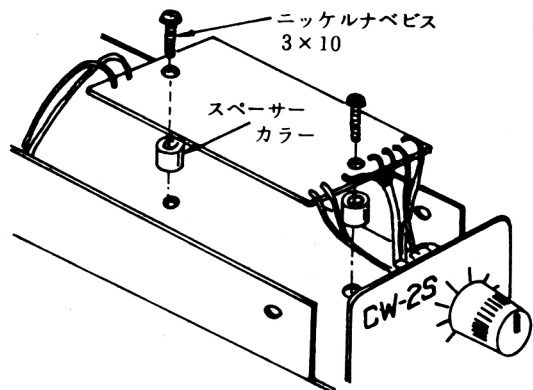
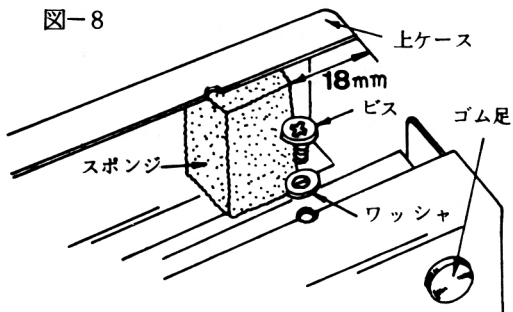


図-7



- (6) 付属の乾電池固定用スポンジの茶紙をはがして
 図-8のように上ケースに貼り付け、電池をセッ
 トしたら、上下ケースをワッシャと3φ黒トラス
 ビスで固定し、ゴム足を貼り付けます。

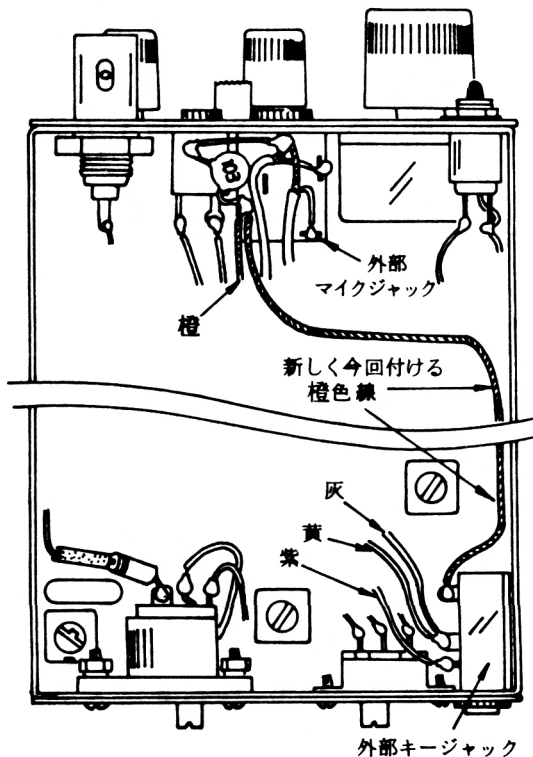
図-8



4. ピコトラSの一部配線追加

ピコトラSのスピーカ側ケースを開き、付属の橙
 色の線をピコトラの外部マイクジャックと外部キー
 ジャックの端子へハンダ付けします。(図-9)
 これで全ての組み立てが終了しました。

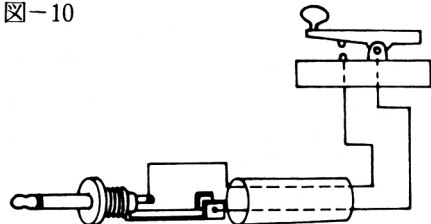
図-9



5. 操作方法

- (1) 本機のSTプラグ付きシールド線のプラグをピ
 コトラSの外部キージャックに差し込みます。
 (2) 本機のEXT KEY端子へ電鍵を付属のミニプ
 ラグ等で接続します。(図-10)

図-10



- (3) モニター音の音量調節は正面のつまみで、また
 セミブレイクインのタイミング時間の調整は基板
 に付けた半固定ボリューム(VR1)で好みに合わせ
 て下さい。キーダウン以外の時は電流は流れない
 ので電源スイッチは付いておりません。

6. 外部電源を供給したい時

外部電源の⊕9Vを基板の(J), ⊖を(K)につなげば
 使えます。コードはコードブッシュのすき間などか
 ら通して取り出して下さい。

図-11 (回路図)

